

曙杉



東神吉っ子

「すすんで考える子」

「こころ豊かな子」

「強くたくましい子」

第7号

令和5年10月31日

加古川市立東神吉小学校

10月に入って朝夕めっきり秋らしいひんやりとした日が続くようになりました。「秋の日はつるべ落とし」のことわざにもあるように、日が暮れるのも急速に早くなったような気がします。そんな10月の初旬には5年生がハチ高原へ自然学校に出かけていきました。出かける前週までは日中はまだまだ暑い日が続いていましたが、ハチ高原に出かけてみると本当にひんやりと寒さを感じる気候でした。そんな中ですが、予定していたプログラムはほぼ全て実施でき、子どもたちにとっては良い体験となりました。

また、先週末に実施した創立120周年記念音楽発表会にはたくさんの保護者やご家族の方に来校いただき、子どもたちの歌や演奏を聴いていただきました。どの学年もこれまでの練習の成果をしっかりと発揮し、頑張っている姿を見ていただけたのではないかと思います。その後のスタンドグラスお披露目会にも多数参加いただきありがとうございました。11月23日の式典当日も秋晴れの下、お祝いできることを祈っています。

そんな中ですが、急に冷え込んだこともあり近隣や市内の学校ではインフルエンザによる学級閉鎖や学年閉鎖となっているように聞いております。感染症には十分気をつけながら、引き続き手洗い・うがい等をしっかりとしながら元気に学校生活を送ってもらえればと思っています。

4泊5日の自然学校、全員元気に行ってきました

本年度の自然学校は4泊5日の日程で、ハチ高原にある「アサヒロッジ」で実施となりました。ここ数年は5日間の日程で実施できていませんでしたが、久々の全日程での開催となりました。子どもたちの様子は39メールにて5年保護者には伝えましたが、全員元気に、また大きなけがや病気になることもなく実施できたのは一番喜ばしいことでした。日中いっぱい体を動かした子どもたちは、夕飯時にはいつもにも増して、まさに「もりもり」の言葉がふさわしい見事な食べっぷりでした。5日間、ロッジの方にはいろいろとお世話になり、またプログラムもサポートしていただきました。

来年度も今の4年生は10月6日から4泊5日の日程でアサヒロッジにお世話になって自然学校を実施予定です。楽しみにしてもらえたらと思っています。



箸づくりに挑戦



ホードー杉目指して山登り



素早いあまごをゲット!



カレー作りに挑戦

稲刈り体験をしました

10月26日、絶好の秋晴れのもと4年生が稲刈り体験を行いました。地域の方の協力で春に植えたもち米の稲が、たわわに実っています。子どもたちは手に鎌を携えて、いざ手刈り体験をスタート。

刈り取った稲は丁寧に並べ、その後脱穀をしてもらいました。大変な作業もありましたが、子どもたちには貴重な体験となりました。ありがとうございました。



手刈りで丁寧に刈り取ります



コンバインで脱穀作業

せせらぎの庭のベンチがリニューアル

4月からせせらぎの庭の環境整備を行ってきましたが、ベンチの座板が朽ち果てて座れない状況になっているのが気になっていました。そこで、東播工業高校に相談したところ、地域貢献活動授業の一環で修理してもらえることになりました。16日には建築科の生徒さん9名と先生2名に来校していただき、学校で制作準備してもらった座板を手際よく取り付けしてもらいました。生まれ変わったベンチは大変きれいで、池や水路を眺めることができるようになりました。春にはこのベンチに座って桜を愛でたいな、そんな気持ちになりました。東播工業高校生の皆さん、ありがとうございました。

※裏面に11月の行事予定を掲載しています。



1枚1枚、丁寧に設置



リニューアルしたベンチ